

北原グループにおける 海外事業の取り組み

Kitahara Group
(医) KNI

(医) KNI

- 平成7年（1995年）北原脳神経外科病院 設立
- 平成8年（1996年）医療法人社団 北原脳神経外科病院の設立
- 同法人傘下において、北原RDクリニック、北原リハビリテーション病院、北原ライフサポートクリニック、北原LSクリニック東松島を順次設立
- 平成22年（2010年）法人名を、(医) KNIへと改訂
- 現在の法人体系図は下記の通り



海外事業（カンボジア事業）展開 経緯

（医）KNIの理念

「よりよい医療をより安く」
「日本の医療を輸出産業に育てる」

- 2008年 ERIAからの委託調査を実施
(カンボジアHHRDモデルを提案)
- 2011年 経済産業省「日本の医療機器・サービスの海外展開に
関する調査事業」にて調査実施
- 2012年 上記同様調査（継続）
 - －カンボジアにKitahara Japan Clinic設立
 - －国立Kossamak病院にてNICU設立
- 現在 救命救急センター設立に向けて準備中
また他国への事業展開も検討中

北原グループの組織図 (現在の方向性)

I) KITAHARA MEDICAL STRATEGIES

INTERNATIONAL. Co., Ltd

海外事業 (カンボジア事業)

→ KNI P.P. Co., Ltd (現地法人)

国内事業 → 病院事業部 → 医療法人KNI

有限会社SCU

→ 八王子まちおこしプロジェクト

II) NPO法人日本医療開発機構

国際NGO JMDO (日本/カンボジアにて登録)

まとめ

- ▣ 医療を産業化にする、という根底概念の覆し
- ▣ 医療法人制度の中で理念を形にしようと試みた後の集大成が現在の形である
- ▣ 海外出資ができるようになるだけで、全てが解決されるのか？
 - ⇒そもそも利益が得られないシステム
(非営利形態、国民皆保険の限界、消費税率増加による病院経営への打撃・・・など)
 - ⇒医療法人が行う海外医療事業が附帯業務に位置づけられていない

北原グループの目指すべきところ

- 海外に対して日本医療の産業化
 - ⇒ “医療サービス” の価値の見直し
 - ⇒ 医療＝施しという概念の切り崩し
- 日本医療の質・技術力の更なる向上
 - ⇒ 競争力を持たせることによるレベルアップ
 - ⇒ 従来の医療に留まらない発想の転換
- 必要なところに適切な医療が提供されるシステム構築のご提案
 - ⇒ 人口分布／時代の流れに沿った保険システムの見直し